

としよかんだより



はつしば学園小学校図書館
2019年 4月12日 №1



しんねんど 新年度がスタートしました。4月は出会いの季節です。
としよしつ 図書室では、フレッシュでチャレンジする心いっぱいみなさんの
お手伝いできればとおもっています。
ねんど 2019年度もはつしば学園小学校図書館をどんどん利用しましょう。

本の貸し出しが始まりました。



4月11日から各クラスの図書時間に図書館オリエンテーションを行い、本の貸し出しが始まりました。さあ、気持ちを新たにスタートしましょう。

学校図書館利用案内

「こんな本よみたいな?」「〇〇〇について知りたいな?」
そんな時は、ぜひ学校図書館(ラーニング)に来てください。
いっしょに本を探しましょう。

★あいているひ・じかん

月～金 (8:30～15:05)

土 (8:30～11:15)

5分休み以外は、本をかりたり、かえしたりできます。

学校図書館で本を読むのは、月～金のなかやすみとひるやすみだけです。

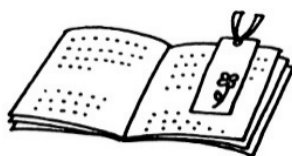
★かりるかす・きかん

ひとり2さつ 1しゅうかん 1年生は、1さつからはじめます。

よみおわらなかったときは、1かいだけもういちどかりることができます。

ただし、つぎのひとがまっているときは、かえしてください。

☆☆☆☆くわしくは、としよのじかんにおしらせします☆☆☆☆



※読書ノートについて

- 2019年度も大阪読書推進会の読書ノート運動に参加を予定しています。
 - 詳しくは、次号の「としよかんだより」でお知らせします。
- 読書ノートの各学年の目標読了数を、学校図書館の目標としています。

(達成の目標冊数は1～4年は100冊、5・6年は50冊です。)

前期のしめ切り 9/20
後期のしめ切り 2/20

4月23日は子ども読書の日



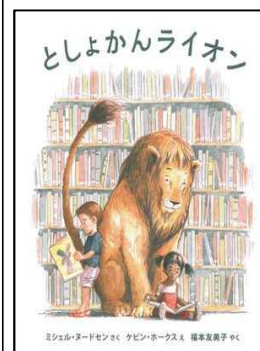
2019年の標語は、「ドは読書のド♪」です。
こころのどこかにすみついているメロディのように「読書=本」も身近に親しめる存在になってほしいという思いが込められています。
「こどもの読書週間」はこどもたちにもっと本を!との願いから、1959年(昭和34年)にはじまりました。
2000年の「子ども読書年」より、4月23日(世界本の日・子ども読書の日)～5月12日になりました。
また、「こどもの読書週間」は大人が本をこどもに手わたす週間でもあります。
「本」は心をあたたくして元気にします。また、考えを深め想像の世界に連れていってくれます。「心に届くもの」は、こどもにも大人にもとても大切なものです。

2019年 こどもの読書週間おすすめの本 ようこそ!としよかんへ



『しずかに! こは どうぶつのはつしよかんです』E
ドン・フリーマン/作
BL出版

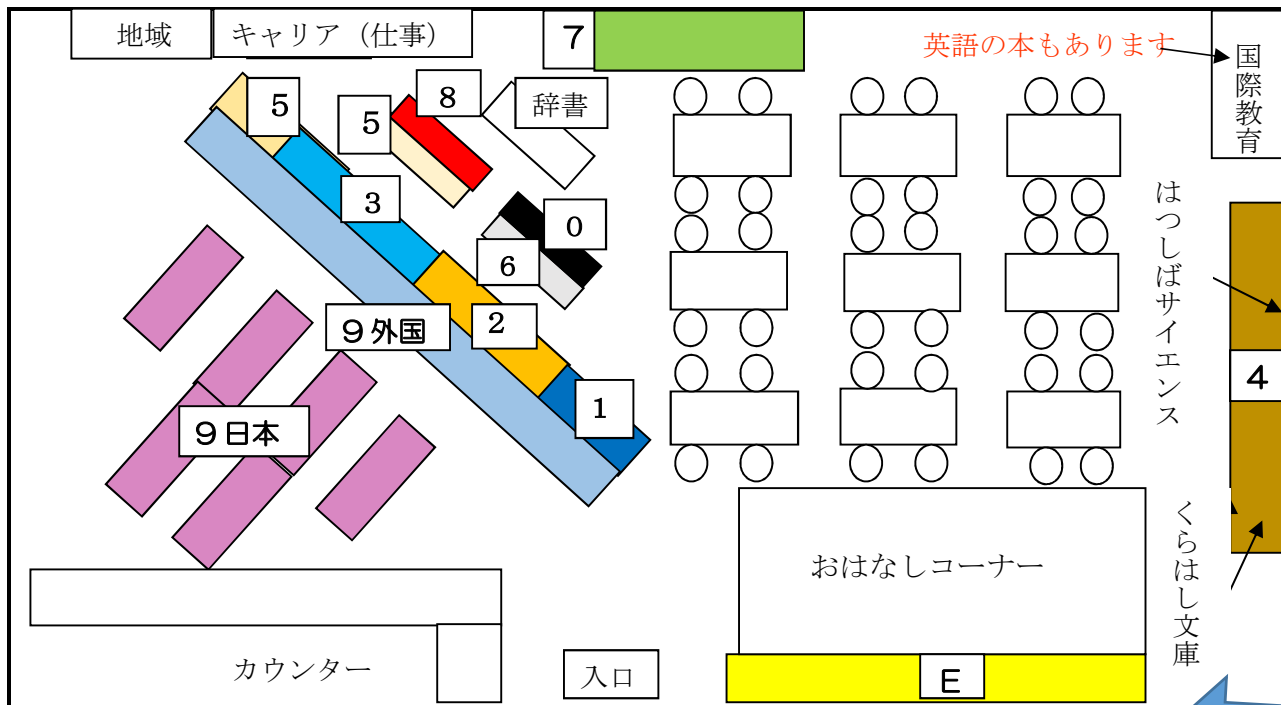
どうぶつだけがはいれるとくべつな日があればいいな?
あなたのりそうのとしよかんは?



『としよかんライオン』E
ミシェル・ヌードセン/作
岩崎書店

としよかんは、本をよんだり、わからないことを調べたりするところ。ルールをまもればだれでもはいれます。ライオンでも?

としょかん
図書館マップ (本をさがす時やもとの場所にもどす時の案内図)



NDC (日本十進分類法)

- 0 総記 (百科事典・図書館に関する本)
- 1 哲学 (哲学・心理・宗教)
- 2 歴史 (歴史・地理・伝記・旅行)
- 3 社会 (社会・教育・福祉・伝説)
- 4 自然 (理科・算数・動植物・医療)
- 5 技術 (工作・機械・電気・家庭)
- 6 産業 (農林水産業・交通・乗り物)
- 7 芸術 (音楽・図画・スポーツ・遊び)
- 8 言語 (言葉・日本語・外国語・辞書)
- 9 文学 (詩・物語)
- E 絵本

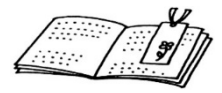
本の分類 (分けかた・ならべかた) のことは、国語の教科書で2年、3年、5年とだんだんくわしく学習していきます。また、本で調べて報告する学習も各学年で段階を踏んで学習します。図書館の授業でも、図鑑や百科事典の使いかたをはじめ図書資料の活用方法の学習を行います。



としょいん
 図書委員さんは、月～金曜日のなかやすみとひるやすみにきてくれます。わからないことがあれば、やさしく教えてください。どんどん聞いてくださいね。

ぜんきとしょいんかい
 前期図書委員会の活動が始まりました。

がくえんしょうがっこうとしょかん
はつしば学園小学校図書館へようこそ
 -としょかんのつかいかた-



としょかん
図書館はどんなところ?

- ★自由な読書活動の場として、学びの場としてみなさん一人ひとりが大切な本との出会いをかなえるところです。
- ★読書と学習の両方の役に立ちます。読書センターと学習センター・情報センターの役割があります。



としょかん
図書館の本はどのように並んでいるの?

- ★全ての本は、内容や書かれているテーマによって0～9までの数字をつかって分けられています。これを日本十進分類法 (NDC) といいます。
- ★分類とは、「分」=分ける、「類」=同じもの。つまり、「同じものは同じところに集めましょう」という意味です。
- ★各学年に応じ、図書の授業を通じて体験しながら学習していきます。

としょかん
図書館でのマナー (としょかんでのやくそく)

- ★くつをぬいで、くつばこに入れましょう。
- ★しずかにしましょう。
- ★借りた本は大切に、かならず返しましょう。
- ★本はかならずもとの場所にもどしましょう。
- ★いすは机のなかにいれましょう。

本はみんなのもの
 みんなが気持ちよくすごせる場所に

